

はじめに

本書では、ApresiaNP シリーズを対象に、機能、状態の確認方法、および推奨する構成例と設定例について説明します。ご使用前やご利用中に、取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。また、取扱説明書はいつでも参照できるよう、手近な場所に保管してください。

本書の対象読者について

ネットワーク管理に必要な、基本的な概念や用語は十分に理解されているものとします。主にネットワーク管理者をはじめとしたネットワークの管理業務を行うユーザーを対象にしています。

取扱説明書の分冊構成について

ApresiaNP シリーズの取扱説明書は、以下のような構成になっています。目的に応じてお読みいただき、十分にご活用ください。

正式名称	略称	説明内容
ApresiaNP シリーズ ユーザーズガイド (本書)	ユーザーズガイド	ApresiaNP7000-48X6L、ApresiaNP5000-48T4X、ApresiaNP4000-20Xt4X、ApresiaNP2000-24T4X、ApresiaNP2000-24T4X-PoE、ApresiaNP2000-48T4X、および ApresiaNP2000-48T4X-PoE を対象に、機能、状態の確認方法、および推奨する構成例と設定例について説明します。
ApresiaNP7000 シリーズ AEOS-NP7000 Ver. 1.04 コマンドリファレンス	コマンドリファレンス	ApresiaNP7000-48X6L を設定、管理、および監視するためのコマンドラインインターフェース (CLI) を説明します。
ApresiaNP5000 シリーズ AEOS-NP5000 Ver. 1.04 コマンドリファレンス	コマンドリファレンス	ApresiaNP5000-48T4X を設定、管理、および監視するためのコマンドラインインターフェース (CLI) を説明します。
ApresiaNP4000 シリーズ AEOS-NP4000 Ver.1.01 コマンドリファレンス	コマンドリファレンス	ApresiaNP4000-20Xt4X を設定、管理、および監視するためのコマンドラインインターフェース (CLI) を説明します。
ApresiaNP2000 シリーズ AEOS-NP2000 Ver. 1.05 コマンドリファレンス	コマンドリファレンス	ApresiaNP2000-24T4X、ApresiaNP2000-24T4X-PoE、ApresiaNP2000-48T4X、および ApresiaNP2000-48T4X-PoE を対象に、設定、管理、および監視するためのコマンドラインインターフェース (CLI) を説明します。
ApresiaNP7000 シリーズ AEOS-NP7000 Ver. 1.04 MIB 項目の実装仕様	MIB 項目の実装仕様	ApresiaNP7000-48X6L で実装している MIB 項目を説明します。

正式名称	略称	説明内容
ApresiaNP5000 シリーズ AEOS-NP5000 Ver. 1.04 MIB 項目の実装仕様	MIB 項目の実装仕様	ApresiaNP5000-48T4X で実装している MIB 項目を説明します。
ApresiaNP4000 シリーズ AEOS-NP4000 Ver. 1.01 MIB 項目の実装仕様	MIB 項目の実装仕様	ApresiaNP4000-20Xt4X で実装している MIB 項目を説明します。
ApresiaNP2000 シリーズ AEOS-NP2000 Ver. 1.05 MIB 項目の実装仕様	MIB 項目の実装仕様	ApresiaNP2000-24T4X、 ApresiaNP2000-24T4X-PoE、 ApresiaNP2000-48T4X、および ApresiaNP2000-48T4X-PoE で実装している MIB 項目を説明します。
ApresiaNP7000 シリーズ AEOS-NP7000 Ver. 1.04 システムログ対応一覧	システムログ対応一覧	ApresiaNP7000-48X6L のログに記録されるエントリーを説明します。
ApresiaNP5000 シリーズ AEOS-NP5000 Ver. 1.04 システムログ対応一覧	システムログ対応一覧	ApresiaNP5000-48T4X のログに記録されるエントリーを説明します。
ApresiaNP4000 シリーズ AEOS-NP4000 Ver. 1.01 システムログ対応一覧	システムログ対応一覧	ApresiaNP4000-20Xt4X のログに記録されるエントリーを説明します。
ApresiaNP2000 シリーズ AEOS-NP2000 Ver. 1.05 システムログ対応一覧	システムログ対応一覧	ApresiaNP2000-24T4X、 ApresiaNP2000-24T4X-PoE、 ApresiaNP2000-48T4X、および ApresiaNP2000-48T4X-PoE のログに記録されるエントリーを説明します。
ApresiaNP シリーズ ApresiaNP7000-48X6L、 ApresiaNP5000-48T4X、 ApresiaNP4000-20Xt4X、 ApresiaNP2000-24T4X、 ApresiaNP2000-24T4X-PoE、 ApresiaNP2000-48T4X、 ApresiaNP2000-48T4X-PoE ハードウェアマニュアル	NP シリーズ ハードウェアマニュアル	ApresiaNP7000-48X6L、 ApresiaNP5000-48T4X、 ApresiaNP4000-20Xt4X、 ApresiaNP2000-24T4X、 ApresiaNP2000-24T4X-PoE、 ApresiaNP2000-48T4X、および ApresiaNP2000-48T4X-PoE について、ハードウェアの説明と設置から基本的なコマンドの入力までを本書のみで操作できるように説明します。
標準仕様書 ApresiaNP7000 シリーズ スイッチ ApresiaNP7000-48X6L	標準仕様書	ApresiaNP7000-48X6L で使用できるモジュールなどを説明します。
標準仕様書 ApresiaNP5000 シリーズ スイッチ ApresiaNP5000-48T4X	標準仕様書	ApresiaNP5000-48T4X で使用できるモジュールなどを説明します。
標準仕様書 ApresiaNP4000 シリーズ スイッチ ApresiaNP4000-20Xt4X	標準仕様書	ApresiaNP4000-20Xt4X で使用できるモジュールなどを説明します。

正式名称	略称	説明内容
標準仕様書 ApresiaNP2000 シリーズ スイッチ ApresiaNP2000-24T4X	標準仕様書	ApresiaNP2000-24T4X で使用できるモジュールなどを説明します。
標準仕様書 ApresiaNP2000 シリーズ スイッチ ApresiaNP2000-24T4X-PoE	標準仕様書	ApresiaNP2000-24T4X-PoE で使用できるモジュールなどを説明します。
標準仕様書 ApresiaNP2000 シリーズ スイッチ ApresiaNP2000-48T4X	標準仕様書	ApresiaNP2000-48T4X で使用できるモジュールなどを説明します。
標準仕様書 ApresiaNP2000 シリーズ スイッチ ApresiaNP2000-48T4X-PoE	標準仕様書	ApresiaNP2000-48T4X-PoE で使用できるモジュールなどを説明します。

ご注意

- 日立金属株式会社から情報システム事業を承継し、2016年12月1日付けで APRESIA Systems 株式会社として独立しました。
- 本書に掲載しているイラストおよび表示例は、主に ApresiaNP7000-48X6L を操作している場合をイメージして説明しています。特定の型式について説明する場合は、本文中で明記してから説明しています。なお、実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容は、将来予告なく変更する場合があります。また、本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。
- 本書に記載している機能は、各シリーズでのサポート開始時期の都合により、機種によってはサポート内容が異なる場合があります。
- 本書の使用例で用いている IP アドレス、および MAC アドレスは他組織が所有している場合があります。使用時は注意してください。

本書の読みかた

本書で使用しているマークや表記、商標などについて説明します。

表記

本書では、略称を以下のように使用しています。その他、本書独自の略称については、本文中で説明してから使用しています。

正式名称	略称
ApresiaNP7000-48X6L、ApresiaNP5000-48T4X、ApresiaNP4000-20Xt4X、ApresiaNP2000-24T4X、ApresiaNP2000-24T4X-PoE、ApresiaNP2000-48T4X、および ApresiaNP2000-48T4X-PoE	装置
ApresiaNP7000-48X6L	NP7000
ApresiaNP5000-48T4X	NP5000
ApresiaNP4000-20Xt4X	NP4000
ApresiaNP2000-24T4X、ApresiaNP2000-24T4X-PoE、ApresiaNP2000-48T4X、および ApresiaNP2000-48T4X-PoE	NP2000

字体・マーク

本書で使用している字体の表記規則は以下のとおりです。

字体	解説
Command	ユーザーが入力するコマンドや、装置から出力される内容を示します。
(1), ... (1)	説明のための番号です。装置からは出力されません。
重要語句	重要な語句を示します。

本書では、主な説明以外に必要な情報を、以下のマークを使用して説明しています。

WARNING: 特定の操作をする／しないことによって、ネットワーク障害など、ユーザーに不利益になる情報が記載されています。

CAUTION: 操作上の注意や制限事項などの情報が記載されています。

NOTE: 知っていると便利な情報や補足的な情報が記載されています。

REF: 関連情報の参照先が記載されています。

コマンドモード

本書では、主に特権実行モードに遷移してからの操作を説明しています。

登録商標および商標

- APRESIA は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。
- AEOS は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。
- AccessDefender は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。
- MMRP は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。
- イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- Ethernet は、米国ゼロックス社の製品名称です。
- sFlow は、米国 InMon Corp. の登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

Copyright© 2019 APRESIA Systems, Ltd.

